

1月25日(月) 町田ジャーナル

平成28年(2016年)

第848号

月刊

毎月15日発行(1・8月は25日)

発行所 株式会社 町田ジャーナル社

東京都町田市旭町2-1-3 〒194-0023
編集兼発行人 堀江行人 電話・FAX 042(726)8447

小規模事業者活性化のための大きな動き

町田市経営診断協会理事長

猿山康継 さやまやすつぐ



新年明けましておめでとございます。

【国を挙げて小規模を支援】

町田市は、小規模の事業者がとても多い街です。市内の商工業者の約七割、約八、一〇〇事業者が小規模です。

日本経済を支えている大多数の小規模事業者に対して、国は大きな着目をしていきます。経済産業省の平成27年12月の「平成27年度補正予算案の概要」では、「PPP関連」「一億総活躍時代」をテーマにあげていますが、内容としては、「ものづくり」について一〇二〇億五〇〇〇万円、中小・小規模事業者

への支援事業が二〇億円、小規模事業者支援パッケージ事業が一〇〇億円とあります。そのほかいろいろありますが、小規模対策が目立った予算建てであることを感じます。

特に「パッケージ事業」の部分では、「商工会議所等が行う伴走型の支援の推進」が、注目点です。【町田商工会議所が小規模事業者支援事業計画を作成】

町田商工会議所では、昨年の秋に「小規模事業者をどのよう支援するか」についての計画を作成し、経済産業大臣の認定を受けました。(経営発達支援計画の認定と言います)。平成27年12月時点で、認定を受けたのは全国で三三六件、東京都では、町田商工会議所と東京商工会議所と三鷹商工会の三件です。

町田商工会議所のがんばりに大いに拍手です。【80名のコンサルチームになりました】

私たち、町田市経営診断協会は、町田地区のチームが40名、調布を中心に町田も含む南多摩地域で活躍する、一般社団法人多摩経営工房が40名となり、総勢80名のコンサルタント・チームとなりました。いろいろな分野の専門家や実務をまことに担当している専門家がいて、心強い限りです。

町田市経営診断協会は多摩経営工房のメンバーでもあり、共に力を合わせて、商工会議所や商工会、さらには個別の企業さんを応援しています。町田では、昨年で四周年となりました「リーダー養成塾」を継続的に実施していますが、徐々に参加される方も増加して効果や意義が認識されつ

つあると思っております。このセミナーは、事業所内で実施するのがむずかしい「グループ討議」を中心に、異業種交流も兼ねて、チーム力を高め、組織を動かす力を体験的に学ぶものです。若いリーダーから経営者まで、幅広い皆さんに参加して頂いています。

【商工会議所さんとのタイアップでさらに幅広く】

町田商工会議所の「小規模事業者のための支援計画」の推進にあたってのお手伝いも含め、今年も予定される「小規模事業者向けの補助金」や「ものづくり補助金」等の申請についてのセミナーや、個別の事業者さんの申請の応援、さらに幅を広げて、テーマ別のセミナーの企画等を実施して行く所存です。

どうぞ本年もよろしくお願ひ申し上げます。

町田市経営診断協会

町田市本町田二九三四・九
電話：(042)726-4664
FAX：(042)726-3347
URL：http://www.mca-consult.jp/

「新規会員募集のご案内」

当協会は、町田市並びにその周辺地域在住の多様な専門家による、各種経営支援事業を行っています。地域活性化に貢献するシンクタンク「町田市経営診断協会」で、皆様の人知を活かしてみませんか。ご入会希望の方は協会事務局までご連絡下さい。

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|-------|----|------|----|----|
| 理事 | 猿山康継 | 理事 | 兼井義博 | 理事 | 荒尾大豊 | 理事 | 太田貞治 | 理事 | 中畑慎博 | 理事 | 佐々木浩一 | 理事 | 中澤宇一 | 理事 | 鴨田 |
|----|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|-------|----|------|----|----|